



平成 25 年 12 月 18 日

各 位

会社名 株式会社 タケエィ
代表者名 代表取締役社長 山口 仁司
(コード： 2151 東証第1部)
問合せ先 取締役専務執行役員 興石 浩
(TEL 03-6361-6820)

株式会社トッププランニング JAPAN との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 12 月 18 日開催の取締役会において、株式会社トッププランニング JAPAN(以下、トッププランニング)との間で、資本業務提携を行うことについて決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

今回、資本業務提携契約を締結したトッププランニングは、平成 18 年からベンチャービジネスとして、新しい技術を活用し、社会的に大きな問題となっているアスベスト関連事業に参入し、アスベストの除去工事事業を展開しています。

石綿飛散防止剤として国土交通大臣認定を取得した独自開発のアスベスト封じ込め溶剤『AB-100』(P 3 注参照)は、施工従事者や周辺環境にもやさしく、二次被害も発生しない、安全で使いやすい製品として高く評価され、数多くの大手企業の『指定溶剤』として、諸施設整備のためのアスベスト工事に認定されており、加えて、採用しているアスベストの除去工法(『部分隔離工法』)についても、建設工事現場で高く評価され、他社との差別化を明確に打ち出しております。

一方で、当社グループは、建築工事等における、『最川上』機能となる『環境コンサルティング』『測定・評価・分析』と、解体工事現場等から排出されたアスベストについての埋立最終処分の機能や、先般業務提携しましたツネイシカムテックス株式会社の溶融機能を活用することによる、『最川下』の機能整備についてはこれまで積極的に進めてまいりました。しかしながら、解体工事の際に発生する、アスベストの措置対策工事に関わる機能については、これまで自社グループ内に保有していませんでした。

そのため、顧客ニーズである『安全な建築解体工事』と『適正な廃棄物処理・リサイクル』の“ワンストップ対応”を可能とするためには、早急にアスベストの措置対策工事の機能補完を進めることが、従前より不可欠であると認識しておりました。

しかも、東日本大震災からの復興・除染関連工事、国土強靱化対策工事(老朽化インフラの更新・国土再生・事前防災への対応強化など)、2020 年東京オリンピック開催に向けた設備建設・交通網の整備・都市部の再開発・新しい街づくりなど、今後加速する解体・建設工事に伴い排出される廃棄物は、大幅に増加することが見込まれています。こうした市場の拡大に対応することも、廃棄物処理に携わる者としての責務であると当社では強く考えております。

こうした理由から、当社は、このたび、アスベスト除去に関する独自の技術を保有し、豊富な工事実績を持つトッププランニングの第三者割当増資を引き受け、資本業務提携を締結することいたしました。

2. 業務提携の内容等

当社グループが有する廃棄物処理、環境コンサルティング・測定評価・分析に関する技術・ノウハウと、トッププランニングが有するアスベスト除去に関する技術・ノウハウを相互に活用し、顧客のあらゆる課題解決のための提案を行ってまいります。

当社グループで現在検討している、福島県における除染事業への本格参入・現場管理などについても、両社共同で取り組んでいきます。

なお、同社との間で出向を含む人事交流を行い、同社に取締役（非常勤）1名を派遣する予定です。

3. 取得株式数、及び取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0株 (所有割合：0.0%、議決権比率：0.0%)
- (2) 取得株式数 200株
- (3) 異動後の所有株式数 200株 (所有割合：20.0%、議決権比率：20.0%)

※本資本業務提携により、トッププランニングは当社の持分法適用会社となります。

4. 業務提携の相手先の概要

- (1) 会社商号 株式会社トッププランニング JAPAN
- (2) 代表者 村山 哲生
- (3) 本店所在地 東京都中央区日本橋小網町 3-14
- (4) 設立年月日 平成2年10月12日
- (5) 主な事業内容 アスベスト除去工事、解体工事、土木工事、建築工事
アスベスト関連製品の製造・販売事業
【主要製品】
 - ・アスベスト封じ込め溶剤『AB-100』
(国土交通大臣認定取得)
 - ・アスベスト除去処理溶剤『AB-200』
- (6) 決算日 8月31日
- (7) 従業員数 16名
- (8) 主な事業所 大阪営業所： 大阪府大阪市北区
福島支店： 福島県郡山市安積町
仙台支店： 宮城県仙台市宮城野区
- (9) 資本金 40,000千円
- (10) 株主構成 村山哲生（株式会社トッププランニング JAPAN 代表取締役）他
- (11) 上場会社と当該会社との関係 当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません（関係者及び関係会社を含む）。
当該会社及び当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。
- (12) 最近事業年度における業績の動向

(単位：千円)	平成23年8月期	平成24年8月期	平成25年8月期
売上高	543,893	469,380	426,239
営業利益	3,336	12,650	4,624
総資産	262,226	228,506	316,824

5. 日 程

- (1) 取 締 役 会 平成 25 年 12 月 18 日
- (2) 株 式 取 得 平成 25 年 12 月 20 日
- (3) 業 務 提 携 契 約 締 結 平成 25 年 12 月 20 日
- (4) 提 携 業 務 開 始 日 平成 25 年 12 月 20 日

6. 今後の見通し

本資本業務提携による当社の連結業績への影響につきましては、当社グループの顧客ニーズ対応範囲の拡大など、将来的には一定の成果が見込まれるものと考えておりますが、平成 26 年 3 月期の当社連結業績に与える影響は軽微となる見込みです。

以上

<注> 株式会社トップブランニング JAPAN 『AB シリーズ』について

アスベスト封じ込め溶剤『AB-100』・アスベスト除去処理溶剤『AB-200』は、水溶性無機溶剤です。接着剤等の有機物は一切使用していませんので作業従事者はもちろん、地域住民の方へも安心して使用いただける溶剤です。

ボンド等の有機溶剤で封じ込め処理をした場合、年数経過で劣化し、必ずアスベストは飛散します。また、学校等の建物の場合、有機溶剤が原因で、アトピーや蕁麻疹等のシックビル症候群に悩まされる例も報告されています。

アスベストへの浸透力（含浸度）が高いため、除去作業中、水で薄めて散布すると、空中に飛散しているアスベストも、落下させることが可能となります。

施工従事者や、周辺環境にも優しく、二次災害も発生しません。安全で使いやすい製品です。